

被災地へ 届けよう！絆つなぎの押し花メッセージカード 事業報告

◆絆つなぎ事業の一環として、東北地方太平洋沖地震の被災地へ、手作りの押し花メッセージカードを送ることで、被災者を応援し心の交流を図ることを目指し実施しました。特に子どもたちが、積極的に応援メッセージを考えて書く姿が印象的でした。人とのつながりの重要性に気付くきっかけとなったのではないかと思います。

◆開催日：平成23年8月27日

◆会場：尾張旭市スカイワードあさひ（第20回ふれあい夏まつり会場）

◆参加者：一般市民 延べ570名

夏休み最後の土曜日・午前11時より始まったイベントでしたが、例年に比べ、まつり全体への出足は遅く、少し心配していました。でも、開幕とともに、一時は大変な混雑となる程、多くの子供たちをはじめ、お父さんお母さんがスカイワード5階の会場に足を運んでくれました。

被災地へ届けよう！絆つなぎの押し花メッセージカードでの応援メッセージの書き込みは、押し花スタッフの大活躍で、午後3時までの4時間で、約570枚の押し花メッセージカードを書き込んでいただきました。

目標の1,000枚には、達することが出来ませんでした。押し花スタッフからは、1,000枚の目標に向けて、来月、モリコロパークで開催される絆つなぎの押し花はがきコンクール作品展示会の会場でも、メッセージ書きを呼び掛けたいという声上がり、今回の経験をもとに、来月のモリコロパーク秋まつりでも、沢山の方々に激励メッセージを書いていただくことになりました。

【沢山の応援メッセージが書かれました。】

【友だち同士で、相談してメッセージを書いています。】



【お父さんもお母さんも書きました。】

【何枚も書いてくれる子もいました。】



◆マスコミ関係も、応援してくださいました。



【中日ホームニュース】

平成23年
8月26日(金)発行



【中日新聞】

平成23年
8月31日(水)発行

◆開催日：平成9月23日(金)～25日(日)

◆会場：愛・地球博記念公園 地球市民交流センター(モリコロパーク秋まつり会場)

◆参加者：一般県民 延べ430名

子どもさん達をはじめ、多くの来場者の方が、430枚の内、2日間だけで約400枚の押し花カードにメッセージを書いてくださり、3日目の残り30枚も、あつと言う間に、温かなメッセージでいっぱいになり、目標でした、1,000枚の押し花メッセージカードを完成することが出来ました。

皆さまに書いていただいたあたたかなメッセージが、1人でも多くの被災者の方々へ伝わり、元気を取り戻して下さることを心から祈っています！ 皆さま、ご協力ありがとうございました。

1,000枚の押し花メッセージカードは、花と緑の研究所 まごころ交流会を通じて、東日本大震災被災者の方々に届けられます。

【被災者の方への応援メッセージ】



【男の子も女の子も真剣に取り組んでいます。】



【親子で、メッセージを考えています。】



【小さなお子さんは、絵を描いて応援します。】

